



## 目次

## はじめに

## 要旨

**技術の概要**：自動運転に関する主要な推進要因と阻害要因の紹介、および各自動化レベルの実現に向けた業界の取り組みについての概説

**Tier 1 サプライヤー**：付属のExcelデータベースに記載されたトレンドの要旨

**テック企業**：自動車業界に新規参入したテック企業、および同業界で既に地位を確立しているテック企業の概

**OEM**：現在のOEM各社の概要と、高度自動化に向けた準備状況スコアの比較

**業界における協業**：主な協業の概要  
次のステップ

**Excelデータベース**：合併/買収、提供製品、AVプロジェクト、業界における協業、その他のニュース、OEMの評価、OEMの格付けデータを掲載

## 関連レポート

## ADASおよび自動運転車市場予測

レポート番号: 538

本レポートでは欧州、米国および中国編別に各市場における各種ADASシステムおよびそのベース技術の搭載率の差異を地域レベルで検証し、OEM単位でのADASシステム別および技術別搭載率を分析したPDF/PPTファイルと、各市場におけるADASの搭載率、販売量、ADAS機能、およびADASから得られる収益などのデータをまとめたExcelファイルで構成されています。

レポート番号：#816



ADAS &amp; Autonomy

# 自動運転戦略およびエコシステム

自動運転へのシフトはすでに自動車業界に影響を及ぼしており、今後もその影響は続くと思われます。現在、多くのOEMが自動運転技術およびシステムのサプライヤーへの投資・買収を行うと共に新たな取り組みを発表しており、エコシステムは急速に進化しています。同様にこのエコシステムからは、特殊なシステムオンチップ・ユニットから完全なセンサー・スイートまで、協業・提携関係やシステム開発に特化するスタートアップが新たに生まれています。

自動運転エコシステムの範囲は、複数のセクターにまたがると見られます。消費者は、同乗者向けの機能やシステム、車両の開発およびリリースによってのみならず、商業およびモビリティサービスプロバイダーが提供する自動運転サービスからの恩恵を得られるようになるでしょう。こうした領域は、従来の自動車関連企業にとっては拡大の機会、スタートアップや消費者向けテクノロジー企業にとっては参入の機会となり、エコシステムにおける競争はますます激化することになります。

本書では、OEM、Tier 1サプライヤー、テック企業による自動運転への主な取り組みに焦点を当て、自動運転エコシステムおよび業界の全体像を提示します。また本書には、フィルタリング、ソート、グラフ作成機能を使用し、特定のトレンドやデータポイントについての分析を行うことが可能なExcelデータベースが付属します。

## 対象市場

欧州 北米 中国  
日本 グローバル その他

## レポート発行頻度

毎年更新 半年更新 四半期更新 毎月更新 1 ワンタイム

## レポート形態

PDF PowerPoint Excel Online

## ページ数

70+

# 本書について（調査対象・範囲）

本書では下記について解説しています。

- > 主要OEMメーカーの自動運転戦略とは？
- > サプライヤーの自動運転/ADAS戦略とは？
- > どのようなパートナーシップが構築され、エコシステムはどのように進化しているのか？
- > 自動運転車のエコシステムにおける最新のトレンドは？

# SBDカスタマーポータル

ご契約いただいたレポートへはお客様専用ポータルサイトからアクセスいただけます。

ポータルサイトのアカウントはご契約企業ごとに作成され、ご契約企業に所属する方であれば登録ユーザー数に制限はございません。

ご契約状況の確認や、ポータルサイトへの新規ユーザー登録をご希望の場合は、SBD Automotive ジャパンまでお問い合わせください。

100+ Reports published per year  
50k+ Slides of insights, forecasts & data  
4,000+ # of auto professionals who access our reports



## 本書に関するお問合せ・お見積り依頼

### 「自動運転戦略およびエコシステム」

お問合せ・お見積り依頼



サンプルレポートの無料ダウンロード

